

オリジナル楽器はどんな音色？

ねらい：友達と一緒に、いろんな音を見つけて楽器作りを楽しむ。

作成日：2023年1月19日
対象児：ゆり組3歳児
作成者：小城亜矢子

どれ使う？



いっぱい入れるんよ



かーしーて



カラカラって言うね♪

ちょっと待ってね



ちょっと難しい…



オリジナル楽器の音楽会♪



○振り返り○

音楽会を経験した子ども達。いろんな音色の楽器に触れてきたことで、音楽遊びが大好きです。ある日どんぐりを拾った子が「何か入っとる。コロコロって音がする。」と教えてくれ、数人でいろんな木の実を振って試していました。そこで始まったのが、みんなで集めた秋の自然物を使っての楽器作りです。紙コップを使うのかペットボトルにするのか、何をどれだけ入れるのか、いくつも作っては試して、また違う素材で作ってみて…とじっくり楽しみました。「カラカラ」「ガサゴソ」「ドンドン」「パラパラ」「ザザザザー」と素材の組み合わせによって聞こえる音の違いを友達と聞き比べてみたり、聞く子によって表現が違うことを不思議に思ったりと、音の違いが面白かったようです。完成した頃に音楽を流してみると、自然と友達の横に並びだして、リズム打ちが始まりました。腕をあげて振っているのはきっと年長さんの真似なんだろうなと微笑ましいです。遊びの中で子ども達が自分たちなりに音を表現する際、いろんな擬音語が出てきたことに驚きました。園庭や園外保育での自然との実体験の中で、自分で聞いた音やその時の保育者の言葉などが積み重なって繋がっているんだろうなと、子ども達にとっての保育者の関わりの大きさを改めて感じました。（自然との関わり、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現）